

第733回経済学研究科教育会議抄録

日 時 平成28年10月19日（水）10時30分～11時15分

場 所 経済学研究科棟6階 大会議室

出席者 馬場研究科長、新宅主任、佐々木、青山、柴田、渡辺、久保川、大橋、米山、岡崎、佐藤（整）、
粕谷、中林各委員

欠席者 中西委員

I. 報告事項

1. 教育運営委員会学部・大学院教育部会について

新宅主任から、10月3日開催の教育運営委員会学部・大学院教育部会については、特に報告事項がない旨の報告があった。

2. 大学院学生の入学について

新宅主任から、9月の入学者数及び9月26日現在の学生数について報告があった。

3. 大学院研究生の退学について

新宅主任から、大学院研究生1名の退学について報告があった。

II. 協議事項

1. 第732回本研究科教育会議抄録（案）について

原案のとおり議決した。

2. 学生の休学について

新宅主任から、博士課程学生1名及び修士課程学生1名の休学について説明があり、申請のとおり議決した。

3. 平成28年度修士課程入学者の指導教員決定手続きについて

新宅主任から、修士課程学生の指導教員決定手続きについて説明があり、原案のとおり議決した。

4. 学位論文（課程博士）の審査副専攻の選定及び審査委員会委員並びに主査の選出について

新宅主任から、学位論文（課程博士）の審査副専攻の選定について説明があり、原案のとおり議決した。続いて、審査委員会委員並びに主査の選出について報告があった。

5. 学位論文（課程博士）の審査結果について

新宅主任から、2件の学位論文（課程博士）の審査結果について説明があり、出席した13名の委員の合意により、博士（経済学）の学位を授与することを議決した。

6. 平成29年度修士課程入学許可内定者の名目上指導教員の選定について

新宅主任から、次のとおり説明があり、議決した。

基本的に入試の時の主査を指導教員としているが、後日大学院係から各教員へメールで照会するので、不都合があった場合は副専攻委員に申し出て、副専攻委員と調整の上、11月11日（金）までに大学院係に結果を報告する。なお、特別選考で入学が決定している者については、特別選考の審査委員で調整のうえ大学院係に報告する。結果については次回教育会議で報告する。

7. 東京大学大学院経済学研究科大学院外国人研究生出願要項（案）について

新宅主任から、東京大学大学院経済学研究科大学院外国人研究生出願要項（案）について説明があり、原案のとおり議決した。

8. 経済学研究科規則別表の改正について

新宅主任から、社内イノベーターコース開設に伴う経済学研究科規則別表の改正について説明があり、原案のとおり議決した。

9. 本研究科のアドミッション・ポリシーについて

新宅主任から、前回の教育会議後に各副専攻で検討された結果、特に意見がなかった旨の報告があった。本件は、審議の結果、原案を一部修正のうえ議決した。

10. 平成26年度修士課程秋季入学者の修了時期について

新宅主任から、平成26年度の秋季入学者のうち、今年度修了できなかった者の修了日は、来年度以降の9月となるが、平成26年度の入学者に限り、平成27年度以降の秋季入学者と同日の8月の修了としたい旨の説明があり、原案のとおり議決した。

Ⅲ. その他

1. 留学生旅行について

新宅主任から、10月22日（土）～23日（日）に、留学生旅行（京都府）を実施する旨の報告があった。

2. 次回開催日時は、11月30日（水）10時30分からであることが確認された。